

伊東駅前広場整備計画（案）に対する市民意見

1 パブリックコメント手続きの実施結果

実施期間 令和6年1月4日（木）から令和6年2月2日（金）まで
 意見提出数 23人・49件（重複12件）

2 伊東駅前広場整備計画（案）に係る住民説明会

開催日 令和6年3月8日（金）：出席者 46人
 令和6年3月10日（日）：出席者 31人

3 その他メール等による意見提出

意見提出数 6人・8件

4 市民意見の内容と市の考え方

①駅前広場の必要性

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 27	今後の人口減少、路線バスの減便、タクシーの台数削減、高齢化に伴い個人の方の運転免許の自主返納増加も予想されるなか、30億円をかけて今、伊東駅前広場整備を行う必要があるのか。	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>①人口減少や少子高齢化が進む中、持続可能な都市運営を行うためには、都市のコンパクト化を進めていかなければなりません。居住や都市機能の誘導を図るため、伊東市街地においては、魅力の向上と賑わいの創出が必要であると考えます。誘導施策の1つとして、伊東駅前広場を含む伊東駅周辺地区の再整備を進めてまいります。（詳細につきましては、伊東市立地適正化計画（令和5年3月）をご確認ください。）</p> <p>②高齢化が進むなか、自身での運転を控える方の増加が予想されることから、今後、公共交通が重要となってまいります。本市では、公共交通を維持していくため、伊東市地域公共交通計画（平成31年3月）に沿って、引き続き対応してまいります。</p> <p>③事業費につきましては、昨今の資材価格の高騰等を踏まえて算出した概算金額であり、工事費のほか、用地費、建物補償費等を含んだ合計金額となります。詳細な金額につきましては、今後、精査してまいります。</p>
2	パブコメ No. 28	駅前広場の混雑については、もともと一般車の進入や駐停車が禁止されているが、これが全く守られていない上、放置されている。「駐車場無料時間を1時間へ延長」、「取り締まりの強化」、「タクシープールや東側市所有地の利用」など金額を掛けず、小変更で対応できるのではないのか。 金額を掛けずに、まずは小変更を試す価値・必要があるのではないのか。	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>伊東の玄関口として、市民や観光客が交流でき、誰もが快適かつ安全に利用できる駅前広場の整備を目指しております。</p> <p>小変更だけでは、根本的な課題の改善は難しいと考えますので、今回市が主体となり、駅前広場の再整備を進める方針です。</p>

3	パブコメ No. 30	2024年問題でバスの更なる減便やタクシー稼働台数の減少が全国で指摘されている。伊東市も例外ではない。2024年問題が伊東市内の交通事業者に与える影響がはっきりしてから駅前広場整備を計画すべきではないか。なぜいまなのか。	【パブリックコメント回答より】 2024年問題に対して、一部の交通事業者と協議を行った中では、本市における運行体制では、影響が少ないとの回答を得ております。引き続き、各公共交通の運行状況等を定期的に確認しながら、公共交通の維持・確保に努めてまいります。 駅前広場の整備に関しましては、現状、安全面において問題を抱えておりますことから、改善を図る必要があります。
4	住民説明会	現在のロータリーは、いろんな車が入り出してすごく賑やかでいいのではと思って。毎日伊東駅を使っているが、一度も危険だとか危ないとか思ったことはない。みんな上手に使っており、すごく利便性が高い。駅のところで降りてすぐ駅に行けるし、それをなぜ危険だとか何とかというのがよくわからない。こんなに予算をかけて整備する必要があるのか。	【住民説明会後の考え】 駅前ロータリーのピーク時には、営業車と一般車が輻輳していることから、非常に危険な状態です。 伊東駅周辺の事故件数は、平成26年から令和5年までの10年間で19件発生しており、そのうちロータリー内で発生した事故が11件と前面道路における事故件数を上回っております。 このような状況の中で、バス事業者、タクシー事業者、警察や市民の方から改善についての要望や相談等をいただいておりますことから、より安全で快適に利用できる駅前広場とするため、再整備を進めていきたいと考えております。
5	住民説明会	綺麗に整備されることを誰も望んでいないのではないかと。東京から来た方に話を聞くと、レトロな感じしか求めていない。	【住民説明会後の考え】 開業当時に建てられた伊東駅舎を残しながら、駅前広場の再整備を行う計画としております。良いところを残しつつ、誰もが安全かつ快適に利用できる駅前広場とするため、再整備を進めていきたいと考えております。
6	メール等	伊東駅再開発は必要ないと思う。駅を整備しても賑わいは帰ってこないと思う。駅舎やトイレは数年前の整備で十分便利になった。	【住民説明会後の考え】 中心市街地の魅力向上と賑わいの創出を図るまちづくりを展開する上で、伊東駅を中心市街地におけるまちづくりの拠点として考えております。伊東駅前広場の再整備を皮切りに関連事業の推進を図ることで、周辺の商店街と連携して賑わいを創出できればと考えております。

②基本レイアウト

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	住民説明会	左側が一般車ロータリーで真ん中に広場で右側がバスロータリーで駐車場。その並びがベストだと思って作っているのか。	【住民説明会後の考え】 現整備計画（案）のレイアウトは、駅前広場の利用に大きく関わる団体等で構成された検討委員会で決定したもので、交通結節点として安全かつ円滑に乗り継ぎができるよう考慮した中で、地域の賑わいに繋げるため改札口前に広場空間を設けた配置としております。伊東駅前の地形等条件下において、当該レイアウトがベストなものであると考えております。

③営業車ロータリー

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 5	営業車ロータリーについてタクシープールは18台とするよりも実状から見て一部をバス、タクシー供用とした方が良くと思います。	【パブリックコメント回答より】 交通事業者との協議結果より、営業車ロータリーの交通島にタクシープール18台、バス待機所2台を確保することといたしました。 タクシープールについては、現状の27台から9台減とし、18台とさせていただきます。

2	住民説明会	バスはロータリーとして回す必要があるのか。今の駅前ロータリー内にバス停等を作ればいいのか。完全なロータリーを敷地内に作る必要性はないように思う。	【住民説明会後の考え】 既設のバス乗場はバスが停車する際、前面道路を使い切り返してバックで進入しており、過去には歩行者との接触事故も発生しています。また、駅前ロータリーにおいては、ピーク時に営業車と一般車が輻輳し、非常に危険な状態となっております。このような状況を改善するため、営業車と一般車を完全分離し、利用者が車道を横断せず乗り継ぎができるように、ロータリー形状にて計画しています。
3	住民説明会	熱海で問題となったのは、ジャンボタクシーがタクシー乗り場につけられないことである。同じような失敗がないようにしてもらいたい。	【住民説明会後の考え】 営業車ロータリーの形状につきましては、交通事業者と協議を行い計画しております。 営業車ロータリーは大型バスが進入できるよう設計されており、乗降場にはシェルター（屋根）を設置する予定ですが、車道側の張り出し部は、高さ4.5mを確保するため、タクシー乗降場にジャンボタクシーをつけることは可能です。（ただし、タクシーの乗降場の大きさは、普通自動車の大きさにて区画を考えているため、前後のタクシー事業者間で調整を図っていただく必要がある可能性があります。）
4	住民説明会	営業車ロータリーの場所がここでなければならぬという意味がわからない。バスの営業所が近いからここに配置したのか。	【住民説明会後の考え】 駅前においてバスが回転できるロータリーを配置できる場所はスペース的に当該計画箇所のみとなります。
5	住民説明会	バスを降りる人は、東海バスの車庫で降りればよいのではないか。	【住民説明会後の考え】 交通結節点として、鉄道やバス、タクシーとの乗り継ぎが容易にできるように、駅前広場内にバスの乗降場を設ける計画としております。

④一般車ロータリー

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 1	整備計画（案）のイメージ図だと湯の花通り側から改札に向かうとロータリー入口で横断歩道を渡ることになりますが、朝は急いでいる方が多いため、ロータリーをまわらず、横断歩道を利用する可能性があります。ロータリーに進入する自動車も同様です。バスと自家用車のトラブルを避けることができる構造だとは思いますが、歩行者と自動車のトラブルが起こりかねないと思います。 ロータリーの湯の花通り側に階段等の通路を設置し、歩行者がロータリー入口を横断しなくてもいい構造にしてほしいと思います。	【パブリックコメント回答より】 ①商店街から駅への歩行者動線について、現在のイメージ図に記載している横断歩道の位置は決定されたものではありません。歩行者及び自動車等の安全対策につきましては、今後、静岡県公安委員会との協議により対応してまいります。 ②湯の花通り側への階段等の通路設置につきましては、一般車ロータリーの湯の花通り側に高さ5mから6mの擁壁を設ける予定であり、5m以上の段差を解消する階段を設置するスペースがないことから、困難であると考えます。
2	パブコメ No. 6	一般車ロータリーは車社会である伊東では想定台数が少ない。旅館ホテル等の送迎車が想定されていない。	【パブリックコメント回答より】 ①一般車乗降場台数は伊東駅の利用者数から「駅前広場計画指針（建設省都市局都市交通調査室監修）」による算定結果を基に決定しています。 停車時間の長い迎えの車両に対しましては、駐車場（市営）の利用を促すなど、混雑抑制の対策を検討してまいります。 ②旅館ホテル等の送迎車につきましては、伊東温泉旅館ホテル協同組合と調整を行い、駐車場（市営）内に5台分の駐車区画を設けております。

3	住民説明会	バス・タクシーは営業車ロータリーを使用することとなる。このため、改札前は広場でなく、一般車用のロータリーとして使い、駐車場を新たに設けることで、円滑にできるのではないか。	【住民説明会後の考え】 本市では、中心市街地の魅力向上と賑わいの創出を図るまちづくりを展開する上で、伊東駅を中心市街地におけるまちづくりの拠点として考えております。駅前広場においては、改札口前をロータリーや駐車場ではなく、広場空間にすることで、駅周辺地区と一体となったまちづくりを推進するとともに、広場空間にて観光・産業に寄与するイベント等を開催するなど、来訪者の商店街や中心市街地への回遊を図る取組を、関係部署と連携し展開してまいります。
4	住民説明会	<u>一般車ロータリーは整備計画（案）の形状だと、渋滞する可能性がある。</u> あれだけの広大な土地を使って、お金を投資するだけの効果がないと思う。 トイレを撤去し、形状を整えるべきではないか。	【住民説明会後の考え】 一般車ロータリーの走行実験を行い、走行性に問題がないことを確認しておりますので、「当該形状だから渋滞が発生する」ということにはならないと考えております。 また、これまでの交通量調査の結果から、送りの車両は停車時間を1分と想定しており、ピーク時にも計画している乗降場の台数で足りませんが、長時間停車する迎いの車両全てが停車できる台数を確保することが困難であるため、迎いの車両につきましては、市営駐車場に案内することで、渋滞が発生しない環境を整えてまいります。
5	住民説明会	安全面も含めて考えると、一般車ロータリーは商店街側ではなく、逆側に整備すべきではないか。	【住民説明会後の考え】 スペース的な問題から営業車ロータリーの位置は当該計画箇所のみとなりますことから、一般車ロータリーの位置を変更することは難しいと考えます。 安全に利用していただけるよう、安全対策について協議を進めてまいります。
6	住民説明会	現ロータリーに降りる方だけの降車場と迎えに来た方の乗車場を分けて整備した方がスムーズにいくと思う。	【住民説明会後の考え】 朝はほとんどが送りの車両であり、夕方はほとんどが迎いの車両となります。迎いの車両は1台当りの停車時間が長いことから、全ての車両が停車できる乗降場を設置することは、スペース的な問題もあります。 このため、一般車ロータリーにつきましては、送りの車両に対応したロータリーとして整備を行い、迎いの車両につきましては、長時間停車する場合は市営駐車場を利用してもらうよう計画してまいります。
7	住民説明会	一般車の乗降場は送り対応とのことであるが、市民は理解して使わない。今駅を利用している方のマナーを見るとそういう状況にならないと思う。	【住民説明会後の考え】 長時間停車する場合は、市営駐車場を利用していただくなど駅前広場の利用方法について周知を図ってまいります。

⑤交通空間

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No.7	駅舎構内事業者向けの駐車場ですが、整備計画（案）の場所ですと遠くであるのと多くの駅利用者との動線が長い区間でバッティングします。台数は3台分あるのがベター。業者によってはトラックでの運送もあります。	【パブリックコメント回答より】 駅舎構内用の搬入車の駐車台数は、JR東日本及び伊東駅構内営業会と協議のうえ決めたものであり、一般車ロータリーは積載量3tまでの車両が通行できるよう計画しております。 なお、物販の搬入に関する運用につきましては、駅利用者が多い通勤や通学の時間帯を避けるなど、伊東駅構内営業会と調整を図ってまいります。

2	パブコメ No. 34	バス乗り場と市営駐車場は今のとおりで良い。	【パブリックコメント回答より】 現在のバス乗り場は、バスが前面道路を利用し、切り返しをしてバックで駐車している状況であります。このため、過去にはバックの途中で歩行者がバス後方を横切るなどして接触事故が発生した事例があることから、公共交通の安全な利用の観点から、バス事業者と協議の結果、バス乗場の改善は必要であると考えます。
3	住民説明会	駅に降りて最初に何がしたいかといったら、イベントではない。バス、タクシー、乗用車の送迎を含めた出入りを一番に考えるべきである。	【住民説明会後の考え】 車両の送迎に関しまして、利用者が安全に乗り継ぎできるよう、ロータリー形状とし、その配置をバス・タクシー事業者と協議を行った上で決定しております。 また、中心市街地の活性化を図り、魅力的な都市空間を創造していくために、駅前広場と周辺地区を一体化したまちづくりを進めていきたいと考え、改札口と街区の間に広場空間を確保する計画としております。
4	住民説明会	ホテル・旅館のマイクロバスは、営業車ロータリーを使うのか、住民と同じ動線を使うのか。	【住民説明会後の考え】 ホテル・旅館のマイクロバスにつきましては、伊東観光協会及び伊東温泉旅館ホテル協同組合と打合せを行った結果、市営駐車場を利用していただく計画としました。市営駐車場内に、マイクロバス用とし5台分の駐車区画を設けております。
5	住民説明会	<u>駅周辺の交通状況を、グラフ化して説明していただいた方が、市民の説得力が増すのではないか。</u>	【住民説明会後の考え】 令和6年度に交通量調査（再調査）を実施しましたので、その結果も踏まえながら、分かりやすい資料づくりを行ってまいります。

⑥広場空間

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 8	広場空間ですが、車と人とのバランスを考えると若干の縮小が必要だと考えます。	【パブリックコメント回答より】 バス、タクシー及び一般車乗降台数については、伊東駅の利用者数から算出し、必要面積を確保したものであり、広場空間につきましては、イベントの開催や災害時の一時的な避難場所、緊急時の活用場として利用できるよう必要な面積を確保した計画としております。
2	パブコメ No. 11	イメージ図には階段があるようですが、階段があると危険な要因になることはあきらかである。どうしても必要ならば、平面と階段部分で色を変えてほしい。	【パブリックコメント回答より】 現在、伊東駅改札口前と前面道路に高低差が1mほどあります。駅前広場の整備にあたっては、バリアフリー法に基づく道路移動等円滑化基準に基づき計画しており、広場空間を歩きやすく、また、使いやすくなるよう平坦にしたため、広場空間と前面道路の境に段差を設ける必要があります。 平面と段差部分の色については、ご意見を参考に検討させていただきます。
3	住民説明会	商店街としては、広場は必要でない。 駅前の真ん中を広場にする必要はない。 誰があそこに広場が必要だと言ったんだ。	【住民説明会後の考え】 伊東商工会議所や伊東市商店街連盟に委員として参加していただいている伊東駅前広場整備検討委員会にて検討した結果、改札口前に広場空間を設けることといたしました。 中心市街地の活性化を図り、魅力的な都市空間を創造していくために、駅前広場と周辺地区を一体化したまちづくりを進めていきたいと考え、改札口と街区の間に広場空間を確保する計画としております。

4	住民説明会	広場について、何のイベントを年間どのぐらい稼働するのか。活用しなければ、ただの広い空き地ではないのか。賑わいどころか閑散としてしまう感じがする。	【住民説明会後の考え】 駅前広場の整備時期や広場の大きさ等が確定していないため、広場空間にて開催するイベントについては、具体的な計画はできておりません。今後、周辺の地域や商店街の方々、観光や産業等関係部署等と連携を図りながら、検討していきたいと考えております。
5	住民説明会	雨が降ったら何もできない。足湯みたいな人が溜まる場所もない。	【住民説明会後の考え】 大屋根の設置等についても検討してまいりましたが、伊東駅舎が隠れてしまうことや、見通しの確保ができなくなる等の理由から、大屋根は設置しないこととしております。導入する施設に関しましては、再度検討させていただきます。

⑦導入する施設

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 9	・③の東側道路近くにシェアサイクルポートを設置できないか。 ・レンタサイクル、電動キックボードを設置してはどうか。	【パブリックコメント回答より】 駅前広場へのシェアサイクルの設置予定はありません。なお、レンタサイクル、電動キックボード等のご意見につきましては、市担当部署へ伝えます。
2	パブコメ No. 10	②の屋根付き休憩スポットに設置されるという観光情報案内板、総合案内板、運行情報板などについて、一つのデジタルサイネージに集約することはできないか。	【パブリックコメント回答より】 デジタルサイネージの導入につきましては、設置箇所、設置台数、発信情報、施設管理者なども含めて検討してまいります。
3	パブコメ No. 22	・イメージ図では、伊東駅開業時に植えられたシンボルツリーの夫婦ヤシがありません。イベントスペースを確保するのであれば、夫婦ヤシを活かす方法もあるのではないのでしょうか。夏は猛暑にもなるのでしょうから樹木があることも観光客へのもてなしになると思います。 ・夫婦ヤシをそのまま残してほしい。	【パブリックコメント回答より】 夫婦ヤシは、昭和13年の伊東駅開業を記念して、別の場所にあったものを移植したものであります。現在、樹高が十数メートル、葉周りが約9メートルと巨木化しているため、枯葉等の落下による事故が懸念されることから、駅前広場の安全・安心の利用の観点から駅前広場内に夫婦ヤシを残さない計画とし、保存のため、現在の場所への移転を検討しておりますが、今回の意見を踏まえ、改めて「伊東駅前広場整備検討委員会」で検討いたします。 夏の猛暑対策については、休憩スポットへの屋根の設置や木陰で一息つけるよう緑陰樹を配置する計画であります。
4	パブコメ No. 23	歴史的な経緯からも駅舎とカナリーヤシは一体のものである。伐採には断固反対である。	【住民説明会後の考え】 駅前広場内に夫婦ヤシを残すことについて、再度検討させていただきます。
5	パブコメ No. 24	・ロータリーの周囲に伊東小室さくら等の並木があっても綺麗ではないかと思う。 ・伊東らしい植栽とするため、レモン等柑橘類を植えてはどうか。	【パブリックコメント回答より】 見通しの確保の観点より、並木等の設置はできませんが、植栽につきましては、改めて「伊東駅前広場整備検討委員会」で検討いたします。
6	パブコメ No. 31	駅前広場に喫煙所を設置してもらいたい。	【パブリックコメント回答より】 受動喫煙防止の観点から分煙を図るため、駅前広場への公共喫煙所の設置について検討させていただきます。

7	パブコメ No. 33	手荷物を預けられる場所を設置してはどうか。	【パブリックコメント回答より】 手荷物預かり場所につきましては、現在、市担当部署が検討を進めております。
8	パブコメ No. 35	物見塚公園にある「伊東祐親像」を伊東駅前広場に移転希望する。	【パブリックコメント回答より】 伊東駅前広場整備検討委員会により検討の結果、伊東駅周辺には伊東祐親公ゆかりの場所はないことから、伊東祐親公の像を物見塚公園から伊東駅前広場に移転する必要性はないものと考えておりますが、今回の意見を踏まえ、改めて「伊東駅前広場整備検討委員会」で検討いたします。 【住民説明会後の考え】 駅前広場内への「伊東祐親像」の移転について、再度検討させていただきます。
9	住民説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・これは伊東にいらしてくれる観光客のための駅ではない。伊東へ降り立った時の伊東温泉のイメージの沸くような発想が全然感じられない。駅は、観光客のための駅にすべきだ。 ・駅を降りても伊東温泉がどこか分からない。伊東温泉のイメージがない。 ・あそこに立ったときに、伊東らしいものを感じられる、モニュメント等があればよいと思う。 	【住民説明会後の考え】 駅前広場内への温泉施設の導入について、再度検討させていただきます。
10	住民説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤシを切ってしまったら伊東の駅ではない。あのヤシは絶対何があっても移設もしないでほしい。あそこになければいけない。 ・80年以上経ち、カナリーヤシは伊東市民にとって、原風景となっている。移植よりもそこに置いておくということを前提として、計画を進めていただきたい。 ・夫婦ヤシは駅舎とセットである。 ・ヤシの木の伐採については、絶対やめてほしい。 ・樹齢86年の木を移設するのは、不可能ではないか。あの場所にあの木があることに意味がある。ヤシの木に関しては、移植も伐採も反対である。 	【住民説明会後の考え】 駅前広場内に夫婦ヤシを残すことについて、再度検討させていただきます。
11	住民説明会	カナリーヤシの囲いの中の整備もしなければならない。南陽の雰囲気を出す植物が植えられているが、移転は無理でも、縮小することができるのではないかと。	駅前広場内に夫婦ヤシを残すことについて、再度検討させていただきます。 なお、夫婦ヤシを駅前広場内に残すこととなった場合、既設の石碑につきましても、見やすい位置に移設することになると考えております。
12	住民説明会	カナリーヤシの経緯が書いてある石碑が提灯で見えない。元の持ち主の岡見千吉郎・京さんの偉業や肖像画などを飾ってほしい。	
13	住民説明会	<u>何でこんなところにヤシの木があるのか。撤去した方がいいのではないかといつも思っている。</u>	
14	メール等	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤシは伊東駅のシンボルであるため、移植等残すような計画でお願いしたい。 ・シンボルまで無くしてしまうと、伊東らしさが消え、さらに魅力が無くなると思う。ヤシとその前の提灯は残すべきである。 	【住民説明会後の考え】 駅前広場内に夫婦ヤシを残すことについて、再度検討させていただきます。 ・改札口前に設置された提灯の件につきましては、担当部署にご意見があったことを伝えさせていただきます。

15	メール等	構内店舗が閉まると暗い中、バスや電車を待たなくてはならない。寒い日も震えながら待たなければならない。 気持ちよく利用できるよう待合室をつくってほしい。	【住民説明会後の考え】 広場空間に屋根付きの休憩スポットを設置することとしております。室内として駅前広場内に確保するのはスペース的にも困難でありますことから、要望の内容につきましては、JR東日本にも伝えさせていただきます。
16	メール等	駅前広場に公衆電話を設置してほしい。	【住民説明会後の考え】 公衆電話の新規設置についてNTTに確認をしたところ、携帯電話の普及に伴い新規の設置は行えないとのことでしたので、設置については難しいと考えます。

⑧ 駐車場

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 12	駐車場について、現在駅前駐車場は15分間無料ですが、三島駅、熱海駅、箱根町などは30分無料です。	【パブリックコメント回答より】 伊東駅前駐車場の無料時間につきましては、駅周辺の民間駐車場の経営を圧迫しないよう配慮し、15分無料と設定させていただいております。 無料の時間については、周辺の駐車場の状況を考慮しながら、再度検討させていただきます。
2	パブコメ No. 13	整備計画（案）のとおり整備を進めた場合、既設道路がなくなることで、周辺道路の交通量の増加が予想され、事故の増加が懸念される。道幅が狭い道路もあるため、すれ違いに問題がでるのではないかと。	【パブリックコメント回答より】 既設道路のすれ違いについては、既設道路を街区整備予定地側（現観光バス駐車場）へ拡幅することを検討しておりますが、拡幅が困難な場合は、街区整備予定地内に仮設道路を設けるなど、暫定運用することで、車両や歩行者の通行に支障のないよう進めてまいります。
3	パブコメ No. 14	新駐車場の駐車台数が現在の駐車利用数に比べ大幅に減少しているので観光客等に不便が生じるのではないかと。	【パブリックコメント回答より】 車で訪れた観光客等の駐車場については、駅周辺には民間駐車場が多数存在するため不便が生じることはないものと考えますが、市営駐車場の台数が不足するようであれば、街区整備に併せて駐車場の検討をしてまいります。
4	住民説明会	駐車場が離れている。近くに整備することにより、利便性が良くなるのではないかと。 駐車場を商店街の近くに整備した方が利用しやすい。地元の人だけでなく、観光客も停める。	【住民説明会後の考え】 当該整備計画（案）の駐車場は、駅の利用のため整備するものになります。 商店街等の利用に伴う駐車場につきましては、現状を確認し、必要性を検証した上で、検討していく必要があると考えます。
5	住民説明会	駐車場周辺は住宅地である。近くには保育園もあり、朝夕の送迎車両も多い。 小さい子供たちにとって安全面・健康面において良くないため、駐車場の整備位置を再度検討してもらいたい。	【住民説明会後の考え】 既設の市営駐車場を駅前広場の整備にあわせて縮小する計画です。 駐車場への進入路が変わることから、車両や歩行者の安全を確保するため、道路の拡幅を予定しております。
6	住民説明会	駐車場は30台くらいの規模がよい。（駐車場の規模）	整備により駐車できる台数が大幅に減少してしまうことから、別途、駅周辺地区の再整備に併せて駐車場を確保したいと考えております。

7	住民説明会	一般車ロータリーの地下を駐車場として利用できないか？	<p>【住民説明会後の考え】</p> <p>一般車ロータリーの地下を駐車場として利用することは可能ですが、一般車ロータリー側の敷地は奥行が狭いことから、整備に掛ける費用に見合った駐車台数は確保できません。</p> <p>費用対効果の観点から、地下駐車場の整備は困難であると考えます。</p>
---	-------	----------------------------	---

⑨ユニバーサルデザイン

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 3	誰もが快適かつ安全にとあるが、バリアフリーへの対応はどのように考えているのか。	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>バリアフリーへの対応につきましては、バリアフリー法に基づく道路移動等円滑化基準に基づき、バス、タクシー及び一般車の乗降場の段差、歩道等の勾配、視覚障がい者用誘導用ブロックの設置などを計画しております。</p> <p>また、今後、音声案内や点字表記等の導入を検討してまいります。</p>

⑩広場等の2層化

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 36	<ul style="list-style-type: none"> ・昔の伊東らしい駅周辺にし、海が見える駅にするため、広場部分を2階建てにし、2階広場から海が見えるようにして欲しい。併せて伊東公園側への連絡通路をつくって欲しい。 ・広場を2層化し、車のロータリーを地下に設置することで、商店街方面の移動を円滑かつ安全にできるのではないか。 	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>広場部分を2階建てにする計画について、検討いたしました。併せてJR東日本による駅舎の高層化が必要となること、また、周辺への影響や費用の面からも難しいと考えております。</p> <p>また、当該地は津波浸水区域に位置するため、車のロータリーを地下に設置する計画はありません。</p> <p>なお、伊東公園側への連絡通路に対するご意見につきましては、JR東日本へ伝えます。</p>

⑪眺望（景観）

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 37	伊東駅から国道135号バイパス伊東駅入口交差点間の道路脇建物への立ち退き解体補助金を出し、道路脇通路を広くし駅からの眺望を確保して欲しい。	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>伊東駅から国道135号バイパスの間の道路は、「都市計画道路 伊東駅海岸線」（県道 伊東停車場線）であり、未整備区間の拡幅につきましては、道路管理者である静岡県へ伝えます。</p> <p>なお、本市といたしましては、眺望の確保を理由に、本事業において建物の立ち退きをお願いすることはございません。</p>

⑫賑わいの創出

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	住民説明会	湯の花通りやキネマ通りに人を集めるのは必要なのかもしれないが、駅前に人を集める利点はないのではないかと。	<p>【住民説明会後の考え】</p> <p>市全体としてのまちづくりの取組につきましては、観光や産業、その他分野を含めた計画（伊東市総合計画）を策定しており、今回その計画の中の1つの取組として、駅前広場整備について検討を進めているところです。</p> <p>伊東駅を拠点としたまちづくりを推進したいと考えており、駅前広場の再整備を皮切りに関連事業の推進を図ることで、賑わいを創出できればと考えております。</p> <p>中心市街地の活性化を図り、魅力的な都市空間を創造できるよう、関連部署と連携しながら、事業を推進してまいります。</p>
2	住民説明会	観光の話、産業の話まで含めて、計画してもらいたい。	

⑬観光・まちづくり

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 16	駅自体が老朽化しており、また、海に近く、観光客の方もロケーションや温泉、海産物を楽しまれる方が多数いらっしゃると感じているため、駅の高層化、温泉施設、特産物等の店舗増設、ロケーション場所の案内や写真等設置のスペースを設ける等を計画におこむかの有無。	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>①駅の高層化につきましては、施設がJR東日本所有になることからJR東日本へお伝えいたします。</p> <p>②温泉施設の設置について、「伊東駅前広場整備検討委員会」にて検討した結果、温泉の温度や湯量、施設の維持管理等に課題があるため、温泉施設を設置しない方針となりましたが、今回の意見を踏まえ、改めて「伊東駅前広場整備検討委員会」で検討いたします。</p> <p>③特産物等の店舗増設については、公共の駅前広場内に特定の店舗を設置することは考えておりません。</p> <p>④ロケーション場所の案内や写真等設置のスペースについては、屋根付きの休憩スポットに観光案内板を設置する予定ですので、掲載内容等について、市担当部署と調整を図り決定してまいります。当該箇所は、構内観光案内所前にも位置することから、伊東観光協会と連携し、市内の観光施設をPRできればと考えます。</p>
2	パブコメ No. 17	インバウンドを意識した計画の配慮の有無。	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>案内表示等につきましては、「しずおか公共サイン整備ガイドライン（平成19年4月：静岡県）」に基づき、国際化に対応するため、多言語化及びピクトグラムを活用してまいります。</p>
3	パブコメ No. 18	駅前の交番前から商店街への道路を横断する歩行者の安全確保や、車両の円滑な通行を目的とした道路整備の都市計画を要望します。	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>将来交通量を見据え、交通量に応じた道路の計画・整備を進めてまいります。</p> <p>歩行者動線につきましては、伊東警察署（静岡県公安委員会）等と協議を行い、歩行者の安全確保ができるように整備を進めてまいります。</p>
4	パブコメ No. 19	伊豆高原駅と伊東駅の規模に乖離があり、駅自体を企業と協力し、東伊豆の玄関口として観光客や市民の楽しみや安心の場所としての改変を要望します。	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>伊東駅舎に関するご意見に関しましては、JR東日本へ伝えます。</p> <p>本市といたしましては、伊東の玄関口として、市民や観光客が利用しやすい駅前広場の整備を推進してまいります。</p>

5	パブコメ No. 20	駅前商店街を含めた、伊東市の魅力や安心・安全・快適な環境の整備を都市計画に要望します。	【パブリックコメント回答より】 駅前商店街を含めた伊東市の魅力的な環境整備については、整備するだけでなく、その後の活用方法が重要であると考えことから、市関連部署及び伊東商工会議所、地元商店街等と連携し、活用方法を含め、伊東市の魅力あるまちづくりを推進してまいります。
6	パブコメ No. 25	駅前広場再整備の上、トランジットモールの整備に関する検討を計画案に記載できないか。	【パブリックコメント回答より】 市内においては、移動手段の主体は自家用車であることから、現時点ではすぐわないと思われまので、トランジットモールの整備に関する検討を行う予定はありません。
7	住民説明会	駅前を含めて、観光都市としてやるなら、観光との一体化が必要である。	【住民説明会後の考え】 市全体としてのまちづくりの取組につきましては、観光や産業、その他分野を含めた計画（伊東市総合計画）を策定しており、今回その計画の中の1つの取組として、駅前広場整備について検討を進めているところです。 伊東駅を拠点としたまちづくりを推進したいと考えており、駅前広場の整備をきっかけに、中心市街地の賑わい創出に向け、観光や産業等を含む関連事業を展開していく予定です。 中心市街地の活性化を図り、魅力的な都市空間を創造できるよう、関連部署と連携しながら、事業を推進してまいります。
8	住民説明会	現在シャッター通りとか、空き店舗があつたりするところに関して、どのような考えを持っているのか。	【住民説明会後の考え】 市としてもシャッター通りや空き店舗に関して問題視しており、その対策として、市産業課にて、起業支援および空き店舗対策事業として、補助制度を設けております。
9	住民説明会	丸山公園等について、駅前の地図を見ると何も書いてない。そういったことをしないで、どうやって観光客は駅前を中心に歩いたり見たりするのか。	【住民説明会後の考え】 駅前広場の整備時に、周辺施設の案内看板を更新する予定です。
10	メール等	駅前、商店街、ビーチまでの道を活性化させる取り組みの方が急務だと思う。	【住民説明会後の考え】 伊東駅を拠点としたまちづくりを推進したいと考えており、駅前広場の整備をきっかけに、中心市街地の賑わい創出に向け、観光や産業等を含む関連事業を展開していく予定です。 中心市街地の活性化を図り、魅力的な都市空間を創造できるよう、関連部署と連携しながら、事業を推進してまいります。

⑭安全防災広場づくり

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 4	津波避難所および大型駐車場を兼ねた設備を建設できないかと考えます。場所は基本レイアウト案の駐車場・駐輪場でも良いですし、駅舎に商業施設を一部併設するのちも良いかと思えます。	【パブリックコメント回答より】 津波避難所の建設については、市担当部署へ伝えます。 また、大型駐車場を兼ねた設備の建設については、駅前広場整備とは別に、伊東駅周辺地区の再整備において検討してまいります。 なお、駅舎の商業施設に関しましては、JR東日本へ伝えます。
2	住民説明会	避難所にするというのを取ってつけたような感じがある。	

3	住民説明会	一時避難ならば、周辺の施設でも雨露しのげるのではないか。	
4	住民説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の地震津波を考えた場合、伊東駅前に防災拠点を設けるのは厳しいのではないか。 ・非常に海拔の低い場所なので、やはり津波ですとか浸水上の安全防災の問題は結構重きを置くところなのではないかと思う。伊東市全体として見たときに、この駅の役割をもう少し明確化した方がいいのではないか。 <p>現時点では、ここに5項目の1つとして盛り込むことに無理があるという気がした。</p>	<p>【住民説明会後の考え】</p> <p>駅前広場につきましては、津波浸水区域内であることから、避難所とすることはできませんが、災害発生直後の一時的な避難地としての利用や、災害・避難情報が得られる場所として利用していきたいと考えております。〈情報拠点づくり〉</p> <p>また、救援活動開始された際には、緊急車両の活動拠点としても利用していきたいと考えております。</p>
5	住民説明会	広場を避難所に使うと言っていたが、何十年後にあるかないかの話であり、広場でなくても、駐車場の一部でもいいのではないか。また、降雨の際や、寒いときに避難所になるのかというのも疑問である。	

⑮街区整備

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 29	市長の公約は伊東駅周辺A地区整備事業と駅前広場整備である。市長が掲げる「賑わい創出」のためにも2事業の同時進行が必要ではないか。	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>本市では、伊東駅前広場を含む伊東駅周辺地区の再整備を進める方針です。伊東駅前広場整備と並行し、伊東駅周辺地区の再整備に関しましても検討を進めております。</p>
2	住民説明会	駅前広場だけではなく、周辺地区全体の構想が大事であるとする。再整備については、現状どのような状況なのか。	<p>【住民説明会後の考え】</p> <p>再整備に向け、検討を進めておりますが、現時点で参画を希望する事業者は見つかっていない状況です。</p>

⑯伊東駅・伊東港線（通称：西口線）

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 26	交通結節点である伊東駅前広場に繋がる（都）伊東駅伊東港線（通称：西口線）の拡幅整備も早急に進めてほしい。	<p>【パブリックコメント回答より】</p> <p>（都）伊東駅伊東港線の拡幅整備につきましては、当該路線について都市計画道路としての必要性を再検証しておりますので、その結果をもとに検討してまいります。</p>
2	住民説明会	<p>観光都市としているのであれば、海岸沿い方向だけではなく、西口線の整備も必要ではないか。</p> <p>コンセプトのところに書いてある伊東駅前を拠点としたまちづくりにおいて、3方向が大きな主要な軸になるとあるが、どうして、伊東駅・伊東港線（通称：西口線）方向が入っていないのか。</p>	<p>【住民説明会後の考え】</p> <p>（都）伊東駅・伊東港線は都市計画道路の見直し対象路線となっていたこともありますが、商店街方面として一括りに考えていたことから、明記しておりませんでした。</p> <p>今後は、商店街方面に（都）伊東駅・伊東港線が含まれていることがわかるよう明記してまいります。</p>

⑩新たな交通手段

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
1	パブコメ No. 32	伊東駅を拠点とした、市内の主要な所を結ぶ「ロープウェイ」等新たな交通手段の検討。	【パブリックコメント回答より】 現時点では、「ロープウェイ」等の新たな交通手段を導入する計画はございません。

⑪その他

番号	意見提出	意見内容	市の考え方
●交番			
1	パブコメNo. 15	交番の設定の有無。(有の方が安全です。)	【パブリックコメント回答より】 駅前広場の整備予定区域が現伊東駅前交番と重なることから、伊東警察署等と交番の移転先について協議を行っています。 整備後も駅前広場の近隣に交番を設置してもらえるように、引き続き、協議してまいります。
●不足している機能			
2	パブコメ No. 2	機能の不足が課題とあるが、不足している機能とはなにか。	【パブリックコメント回答より】 主に、滞留スペースと一般車向けのロータリーが、不足している機能であると認識しております。 ①伊東駅は伊東市の交通の拠点であるものの、利用者が滞留できるスペースがほとんど確保されておりません。また、ベンチ等も数が限られております。 ②現在の駅前ロータリーは、バス・タクシー専用のロータリーであり、一般車の乗降場は確保されていない状況となっております。
●透明性の確保			
3	パブコメNo. 21	都市計画工事のキックバック等、市民の信用を失墜させないような、工事会社等や他企業への資金支出の透明・明瞭・誠実性の開示を要望します。	【パブリックコメント回答より】 入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性を確保し、手続きを進めてまいります。
●事業の主体			
4	住民説明会	今現在、JR東日本が所有されてるということであるが、この計画にあたって、財政的(負担)なことや、事業の主体について、伺いたい。	【住民説明会後の考え】 JR東日本にも国の基準に基づいて一部工事費を負担してもらいますが、伊東市の事業として駅前広場の整備を進めてまいります。
●事業の推進			
5	住民説明会	街区整備の見通しが決まらなくても、駅前広場再計画の都市計画が決定されるのか。	【住民説明会後の考え】 街区整備の見通しが決まらない場合でも、駅前広場の区域につきましては、都市計画の決定をしていきたいと考えております。 街区整備につきましては、引き続き、実現できるよう検討を進めてまいります。

6	住民説明会	伊東は、手を付けないから発展しない。やるべきところはやらなければならない。	【住民説明会後の考え】 計画を決定し、準備が整い次第整備を進めてまいります。
7	住民説明会	30年後あるいは40年を見据えたときに、新しいコンセプトで整備した方がいいと思う。	【住民説明会後の考え】 駅前広場は、国の基準にのっとり、10年～20年後を想定した整備計画としております。 その上で、将来も観光地の駅前広場として安全で利用しやすい駅前広場を目指してまいります。
●検討委員会での検討			
8	住民説明会	大体審議会というのは、建前で話をする。本音で話し合いをするように審議会に言ってもらいたい。	【住民説明会後の考え】 検討委員会に伝えさせていただきます。
●財政面			
9	住民説明会	人口も減っていく中、市としての規模がどんどん縮小してるというのは事実である。 現実問題として、予算との兼ね合いについてどう思っているのか。	【住民説明会後の考え】 伊東駅は、伊東市民だけでなく、伊東を訪れる観光客も利用する施設です。市内の人口は減少傾向にありますが、今後の都市の集約化や観光客が増加傾向にあることを考え、観光都市の玄関口として予算を掛け整備する必要があると考えております。
●事業の評価			
10	住民説明会	仮にこの予定計画通り広場が整備された後、評価をする仕組みはあるのか。 客観的な評価として、データ等、市民に向けて公表する仕組みがあるのか。	【住民説明会後の考え】 国の要綱に基づき、整備完了後に事後評価を行う予定です。事業評価の合理性・客観性を担保するため、評価結果を住民に公表（市HP）し、住民からの意見がある場合はそれを適切に反映するとともに、第三者により構成される評価委員会で事後評価全般にわたる評価作業の適切さについて意見を求める予定です。
●スケジュール			
11	住民説明会	・駅前の工事完成はいつ頃を予定しているのか。 ・何年以内には必ずやるというふうに目標立てて、やっていただきたい。	【住民説明会後の考え】 計画を決定し、準備が整い次第整備を進めてまいります。 計画決定の見通しが定まりましたら、整備スケジュールを精査し、公表させていただきます。
●施工計画			
12	住民説明会	工事が始まると更に、一般車両、バス・タクシー等の営業車に混乱が生じると思うが、どのように工事を進める計画なのか。	【住民説明会後の考え】 工事につきましては、営業車ロータリー、一般車ロータリー、広場空間の3エリアに分け、段階的に整備を進める予定です。 工事期間中は、交通に支障を来さぬように、隣接する市所有地を活用しながら、ロータリー機能を暫定的に移転し、工事を進めてまいります。

●現状の交通空間の改善			
13	住民説明会	<p>今、乗用車が大変多い状況である。タクシーよりもバスよりも一番多いのは乗用車だと思う。 真ん中を乗用車の待機場にしてもらいたい。</p>	<p>【住民説明会後の考え】 交通結節点として公共交通機関の乗り継ぎを考え、整備する必要があります。 伊東駅につきましては、乗用車の利用が多い状況ではありませんが、スペース的な問題もあり、ピーク時に全ての車両を処理できる乗降場や待機所を設けることは困難であるため、今回の整備計画（案）では、一般車ロータリーは送りの車両に対応したロータリーとして整備し、長時間停車するような迎えの車両につきましては、市営駐車場を利用してもらおうよう計画しております。</p>
14	住民説明会	<p>・一般車両とタクシー、バスが混在していて危ない状況を解消してほしいというのがタクシードライバーの願いである。現状解消すべき点は、タクシーレーンへの一般車両の進入である。 ・トラブル起こしたくないので、運転には気を付けているが、お金を出して借りている場所なので、解消を働きかけてもらいたい。</p>	<p>【住民説明会後の考え】 ・営業車と一般車を完全分離した2つのロータリーを整備する計画としておりますので、整備後はタクシーレーンへ一般車両が進入することはありません。 ・既設ロータリーにつきましては、現在JR東日本が管理しておりますので、ご意見はJR東日本に伝えさせていただきます。市としては、そのような問題を解消するため、駅前広場の再整備を早期に進められればと考えております。</p>
15	メール等	<p>タクシーの場所を半分一般に変えてほしい。送り迎えの時に不便すぎる。（タクシープールの有効利用）</p>	<p>【住民説明会後の考え】 ・既設ロータリーにつきましては、現在JR東日本が管理しており、タクシー事業者はJR東日本に使用料を支払い、タクシー乗降場及びタクシープールを使用しております。 ・タクシープールを一般車が使用できるようにした場合、トラブルが発生するリスクが高まる可能性がありますので、市としてはロータリーの混雑時には市営駐車場を利用してもらいたいと考えております。</p>